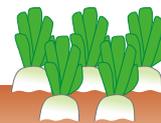
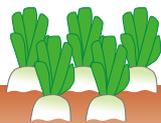


4 堆肥によって、根づくり効果・肥料効果が変わる



堆肥は同じように見えても、含まれる成分量やその効果の出方が変わるので、土壌改良効果（根づくり効果）・肥料効果などに差が出てきます。

●おもな堆肥の種類の成分をみると

堆肥といっても成分はいろいろ（現物 %）

	窒素	リン酸	カリ	C/N比
牛糞堆肥	1.2	0.9	2.3	15.8
豚糞堆肥	3.0	5.0	2.6	9.7
鶏糞堆肥	3.4	3.5	2.4	9.1
生ごみ・家畜糞など堆肥	1.0	0.7	0.8	14.0
同上 ペレット堆肥	1.8	2.0	2.7	14.9
落ち葉・牛糞堆肥	0.6	0.7	0.7	26.0
バーク堆肥	0.7	0.7	0.2	23.7



牛糞・豚糞・鶏糞・
生ごみ・バーク
さまざまな堆肥



上の表は、原材料の異なる堆肥の成分を見たものです。成分割合は、現物（水分を含んだ状態）に対する%で示しています。市販の堆肥にも、このような成分（現物%または乾物%）が表示されているので参考にしてください。

窒素・リン酸・カリの多いのが鶏糞堆肥と、敷きわらをあまり含まない豚糞堆肥です。敷きわらなどを含む牛糞堆肥がこれに次ぎます。落ち葉・牛糞堆肥、バーク（樹皮）堆肥では低くなっています。生ごみ・家畜糞堆肥（4～5頁のドンカメ堆肥「効太郎」）は、やや低めで、それを散布しやすく乾燥・圧縮成型したペレット堆肥（同「粒太郎」）は高くなっています。